



平成 29 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 サンヨーホームズ株式会社
代表者名 代表取締役会長 田中 康典
(コード番号：1420 東証市場第一部)
問合せ先 取締役専務執行役員 松本 文雄
(TEL. 06-6578-3403)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 10 日の決算発表時に公表した平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想の修正について

平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	28,200	10	△130	△120	△9円75銭
今回修正予想 (B)	21,400	360	320	210	17円05銭
増減額 (B - A)	△6,800	350	450	330	
増減率 (%)	△24.1%	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	27,692	818	863	599	47円55銭

2. 業績予想修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間の連結業績において、マンション事業、住宅事業ともに、受注高が対計画比では減少となったため、当第 2 四半期累計期間の売上高全体として、計画に対し減少となりました。

一方利益面では、特にマンション事業において、値引きの抑制等による原価率の改善、販売費及び一般管理費の削減等により対計画比で増益となり、営業利益が対計画比で大幅な増加となりました。経常利益につきましても、営業利益の増加、支払利息の減少等により大きく改善しました。この結果、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、売上高の対計画比減収を補い前回予想を大幅に上回る結果となり、経常利益、四半期純利益が黒字化する見込みとなりました。

なお、通期連結業績予想につきましては、現在精査中ですので、当第 2 四半期累計期間の実績値を勘案し、業績予想の修正が必要となった場合には、11 月 9 日の第 2 四半期決算短信にて開示予定です。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

以上